

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	4年度
事業名	高齢者運転免許証自主返納支援事業費	担当課	総務課
事業内容(簡潔に)	運転免許証を自主返納した70歳以上の高齢者に対し、移動手段を支援する事業		

### 1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第7次総合計画での目的体系	基本方向	安全・安心に暮らせる強いまちづくり	
	政策	安全・安心なまちづくり	
	施策	交通安全・防犯の推進	
関連する個別計画等		根拠条例等	韮崎市高齢者運転免許証自主返納支援事業実施要綱

### 2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	近年、交通事故数が減少する中、高齢者の運転による交通事故の割合が高い現状を踏まえ、高齢者の運転による交通事故減少を図るため、マイカーに頼らずに移動できる安全安心な生活を送っていただくことを目的に運転免許証を自主返納した高齢者の移動手段を支援する。
事業の手段	次の①～④のいずれか1つを1人につき1回限りで選択をする。 ①市民バス無料券（1年分）、②タクシー利用券（1万円分）、③PASUMO（1万円分）、④Suica（1万円分）
事業の対象	① 韮崎市に住民登録があり、免許を自主返納した時点で70歳以上の方 ② 有効な運転免許証の全てを自主返納した方 ③ 返納した日から起算して1年以内に支援制度を申請した方

### 3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		元年度	2年度	3年度
A	事業費 (千円)	426	646	458
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	426	646	458
B	担当職員数(職員E) (人)	0.1	0.1	0.1
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	672	658	658
D	総事業費(A+C) (千円)	1,098	1,304	1,116
主な事業費用の説明	タクシー券利用分の委託先への支払い、及びPASUMO、Suicaの購入費用			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した元年度(6,715千円)、2年度(6,575千円)、3年度(6,582千円)を使用しています。

### 4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			元年度	2年度	3年度
活動指標	1 自主返納者数	(人)	201	114	81
	2 支援認定者数	(人)	109	84	61
	3				
妥当性	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	韮崎市に住所を有する70歳以上の方で、警察署または総合交通センターに自主返納した方が対象者であるため妥当である。			
	2	本人申請による交付対象の認定者数であるため妥当である。			
	3				

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			元年度	2年度	3年度
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	支援者数 利用率	109 54.2	84 73.0	61 75.3
	2				
	3				
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない			
上記指標の妥当性と 成果の内容説明	1	令和元年から始めた事業であり、周知不足から初年度の利用率は低かったがコロナ禍で運転免許証返納者自体が減少している中でも利用率は徐々に上がっている。			
	2				
	3				

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大 (コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 (事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善 (内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小 (規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止 (廃止の検討が必要)				
事務事業の改善案	改善の概要・方向性 (いつまでに、どういう形で具体化するのか)				
	令和4年度の改善計画 (今後の事業展開説明) ・ 広報・ホームページ・SNS・チラシ等にて継続的に制度の周知を図る。 ・ 警察署、総合交通センターに対し、返納者へのチラシ配付を依頼しているが新たに、令和3年に開所した葺崎交番でも免許返納が可能のためチラシ配布先を追加して周知を図る。				
改善の経過	令和元年 市ホームページに制度の詳細を掲載。 令和元年広報 11月号に掲載、以後、定期的に広報へ掲載。 チラシを作成し甲斐警察署等にチラシ設置依頼を行う。 令和4年 後期高齢者被保険者証説明会で周知 (以後、毎月の開催時に説明)				
直近の評価結果	内部評価	2年度	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	評価時の改善案	・ 10月までに広報・ホームページ・SNS・チラシ等にて制度の更なる周知を図る。 ・ 警察署、総合交通センターに対し、返納者へのチラシ配付を再度依頼する。			
	外部評価	2年度	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	評価時の対応	市広報や地区回覧等は継続して実施していきます。 また、対象者が70歳以上なので、後期高齢者被保険者証説明会等で説明し周知していきます。			
課長所見	高齢者が運転免許証を返納することに干渉できないが、本人や家族などの心配をなくするには自主返納も運転事故発生抑止につながると考える。また、返納後の生活の足について不便さを抱く方もいると思うので、運転免許の返納で安全と家族の安心、並びに車がなくても生活できる環境づくりの一つの支援策として本事業は妥当であり有益と考える。				